試合No.	B1	大会名	令和4年度　第33回関東高等学校バスケットボール新人大会							
		期　日	令和5年2月12日（日）			会　場		小田原アリーナ		
男子2回戦		CC	長谷川　裕	U1		飯塚　貴行		U2		高野　敦

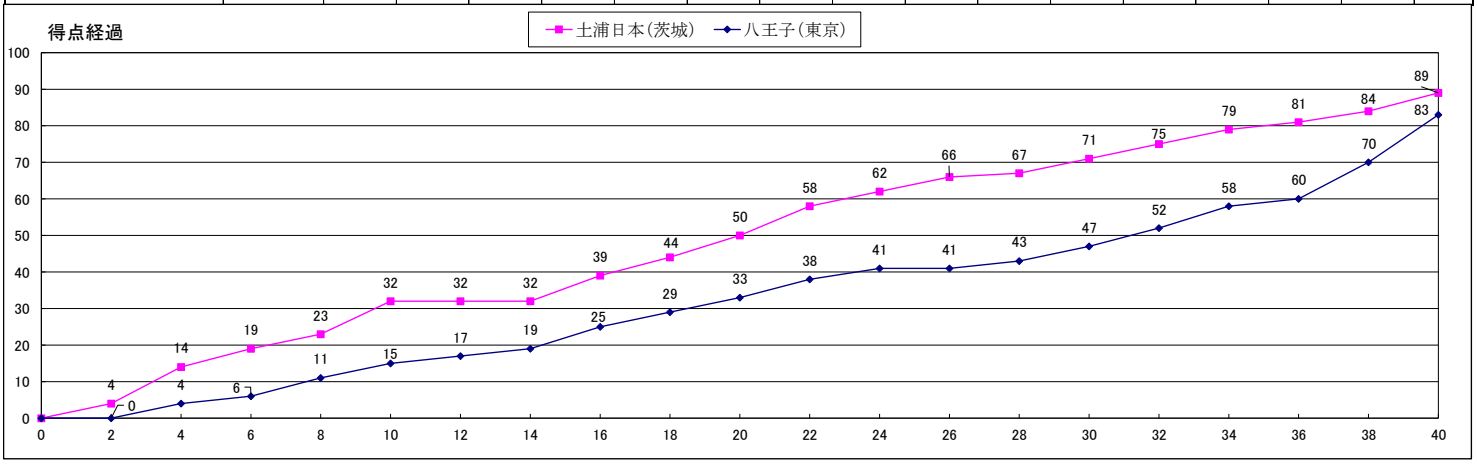
チーム名	1Q	2Q	3Q	4Q	OT1	OT2	Final Score
八王子（東京）	15	18	14	36			83
土浦日本（茨城）	32	18	21	18			89

八王子（東京）

氏　名	スターター	NO	得点	3PTS			2PTS			FT			REBOUNDS		A	ST	BS	TO	F
				成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	OR	DR					
齋藤　志音		3																	
平原　侑真	*	7	16	1	3	33%	4	11	36%	5	5	100%	0	4	3	1	0	1	2
十返　翔里	*	12	38	4	9	44%	8	19	42%	10	15	67%	1	1	2	4	2	1	4
堀澤　希望	*	14	0	0	1	0%	0	1	0%	0	4	0%	5	0	2	1	2	0	1
小清水　寛太		16	0	0	0		0	2	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	1
新道　滉雅		19																	
加地　唯人		26																	
横山　秀		36	2	0	0		1	2	50%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
高橋　佑京		37	0	0	0		0	0		0	0		0	2	0	0	0	0	0
笠木　憂生(CAP)	*	38	15	0	3	0%	6	9	67%	3	4	75%	2	7	1	0	1	2	2
曽根　跳也		39	6	2	3	67%	0	0		0	0		0	1	0	0	0	1	3
山口　晴大		40																	
石田　悠斗	*	41	6	0	2	0%	3	2	150%	0	0		0	1	0	1	0	2	3
深井　颯		43																	
榊原　聡太		45																	
コーチ　伊東　純希																			
合計			83	7	21	33%	22	46	48%	18	28	64%	8	16	8	7	5	7	16

土浦日本（茨城）

氏　名	スターター	NO	得点	3PTS			2PTS			FT			REBOUNDS		A	ST	BS	TO	F
				成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	OR	DR					
北條　勇吹(CAP)	*	4	18	5	9	56%	0	1	0%	3	3	100%	2	3	5	0	0	0	1
深澤　桜太	*	5	14	0	1	0%	7	12	58%	0	0		5	3	0	1	0	0	2
ディンニャット ティエン		6	8	0	0		4	13	31%	0	0		8	6	0	1	0	0	2
加藤　颯真		7	6	0	2	0%	3	8	38%	0	0		0	2	1	1	0	2	2
廣木　啓人		8	5	1	7	14%	0	0		2	4	50%	0	2	0	0	0	1	1
渡邊　康生	*	9	20	5	10	50%	2	3	67%	1	2	50%	0	2	5	2	0	0	0
齋藤　翔太	*	10	4	0	1	0%	1	2	50%	2	2	100%	2	3	1	1	0	2	3
遠藤　龍之介		11	4	0	2	0%	1	3	33%	2	2	100%	2	2	1	1	0	1	1
平岡　皇太朗		12																	
三谷　拓夢	*	13	9	1	4	25%	3	6	50%	0	0		0	0	0	1	0	0	3
伊藤　大晟		14	1	0	0		0	2	0%	1	2	50%	0	1	0	0	0	1	4
大川　亜哩		15	0	0	0		0	0		0	0		1	0	0	1	0	0	2
齋藤　楓		16																	
室橋　秀光		17																	
山口　智弘		18																	
コーチ　佐藤　豊文																			
合　計			89	12	36	33%	21	50	42%	11	15	73%	20	24	13	9	0	7	21



戦評

1Q　八王子は1-3-1のハーフコートゾーン、土浦日大はマンツーマンでスタート。土浦日大はゾーンディフェンスに対してパスワークで崩し、土浦日大＃4の連続3ptsが決まり、開始3分で2-12と土浦日大がリードをしたところで八王子がタイムアウト。八王子は＃12の果敢なドライブや3ptsで得点をするが、土浦日大の激しいディフェンスに対してターンオーバーが目立つようになる。1Q終盤八王子もオフェンスのリズムを取り戻したが、土浦日大＃4、＃9の3ptsが決まり15-32で1Q終了。

2Q　両チームともディフェンスは変わらず2Qスタート。八王子は＃12を起点に得点を重ね、開始5分3連続得点で差を詰める。土浦日大はシュートがリングに嫌われるがリバウンドから流れを取り戻し、＃4、＃9の3ptsで得点をする。その後は一進一退の攻防になり、得点差は変わらず33-50で2Q終了。

3Q　後半、八王子のディフェンスは変則的にオールコートディフェンスにしてプレッシャーをかける。土浦日大はそのディフェンスに慌てずに対応をして＃4の3ptsや＃5のリバウンドシュートなどで点差を広げていく。残り2分の所で、土浦日大は5人のメンバーチェンジを行い、＃7のドライブ、＃6のリバウンドシュートなどで点差を広げ、47-71土浦日大がリードして3Q終了。

4Q　ディフェンスは変わらずスタート。八王子＃12、＃39の3ptsで得点をするが、土浦日大も＃11を起点に＃6の合わせやリバウンドシュートなどで得点をする。八王子は高い位置からディフェンスのプレッシャーをかけ、速い展開のオフェンスにし、その中で＃7、＃12のドライブインから得点を重ね、点差を縮めていく。土浦日大はプレッシャーにターンオーバーが増えてしまいオフェンスのリズムが悪くなる。八王子も最後まで意地を見せ激しいディフェンスから、＃7、＃12の3ptsなどで怒涛の追い上げを見せるが、一歩およばず83-89で土浦日大が準決勝に進出した。